

発芽が遅い ← 播種時バクテリアA2忘れ.
→ 今から1000倍散ア

・ゴーヤ(露地) 5a~7a 初めての栽培.

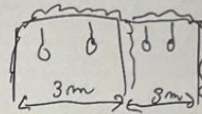
4月下旬定植, 7月上旬から収穫

① 沖縄の大玉なるゴーヤ

② フロア売場からもらった. たんぽぽ実のつく品種

週2回出荷予定.

2m巾の^{40m²6本}うね. 黒マルチ



・うね表層にもりのめじみ

・バクテリアA2 2W毎カンキチューブ

・もみがう, 生フン, ~~生ぬか~~, ソバカウ
ほかし肥料

液肥 - バクテリア - 液肥 - バクテリア

↓

→ 1L/反

サンソーネ1号 10kg/反 1回

どん雨天が続けばサンパック3回毎

もりのめじみ表層 反5袋

葉面散ア

リーフエナジー A1回

スペースエイジ 1000倍 2W毎

PK2P + Xカボール 2W毎
500倍 500倍

①うね表層に森のめぐみ 反当り5袋

②隔週でのバクテリアンとサンソーネ1号の利用

バクテリアン 施用倍率1000倍

サンソーネ反当り10kg

1週目バクテリアン2週目サンソーネ3週目バクテリアンと交互に

③曇天時が続く場合はサンパックを500倍希釈で散布【3日おき】

夏の炎天下の時は使用しないでください 使用するのであれば1000倍に薄め朝散布を お勧めします。

④基本葉面散布 月1回のリーフエナジー

反当り250ml～500ml 生育初期は1000倍などに薄めてしっかり目にあげてください

スペースエージ 1000倍 2週間おき リーフエナジーは原液を半分にして2回の散布でも可能。混用はサンソーネや、スペースエージどちらに混用しても良い。混用の方が効果は上がります。

スペースエージは、バクテリアンと混用の方が良いかもしれませんが、サンソーネでも可能です。

⑤作の中盤から後半にかけて PKマギー500倍 とメガホール500倍の葉面散布

なり疲れや後半の不足する養分に効率よく供給します。

栽培のポイント

初期生育の要は、バクテリアンとリーフエナジーです。

この二つは定期的に使用するものでもあります。

この2つで初期生育をよくし根をはりエネルギーを多く蓄えながら作物の実を作ります。

収穫がはじまりだすと、初期はサンパックやスペースエージ を中心に実を作る感じになります。

酸素の供給も兼ねたサンソーネを使用することで、マルチないでの酸欠も防ぎます。

後半は、PKマギーやメガホールです